

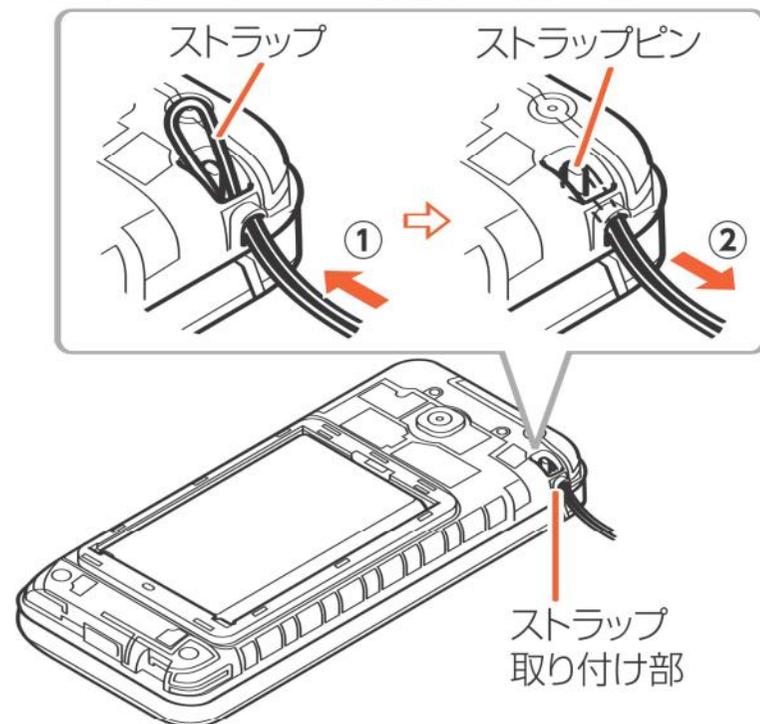
ストラップの取り付けかたについて

1 本体裏面の背面カバーを取り外す

背面カバーの取り外しかたは「電池パックを取り付ける」(▶P.48)をご参照ください。

2 ストラップをストラップ取付部から通す

3 ストラップをストラップピンへ確実に引っ掛けてから、外側へ引っ張る



4 背面カバーを取り付ける

memo

◎ストラップがストラップピンに確実に引っ掛かっていることを確認してください。本体と背面カバーの間にストラップが挟まると、背面カバーが完全に閉まらなくなり、防水・防塵性能が損なわれます。また、ストラップが外れ、破損やけがの原因になります。

電池パックを取り付ける／取り外す

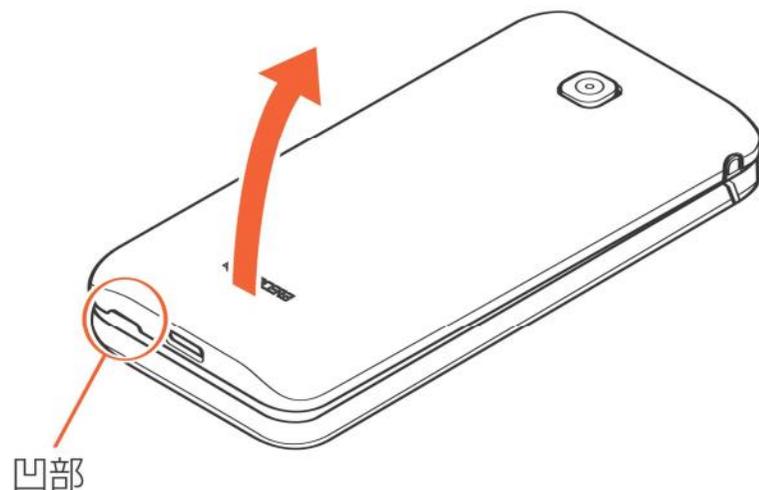
電池パックと背面カバーの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

・本製品専用の電池パックをご利用ください。

電池パックを取り付ける

1 本体裏面の背面カバーを取り外す

背面カバーの凹部に指先(爪など)をかけて、矢印の方向に持ち上げて取り外します。



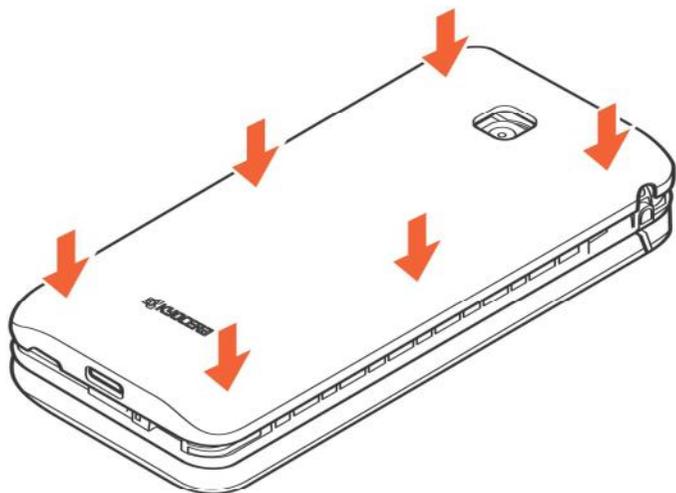
2 電池パックを取り付ける

接続部の位置を確かめて、電池パックをスライドさせて確実に押し込んでください。



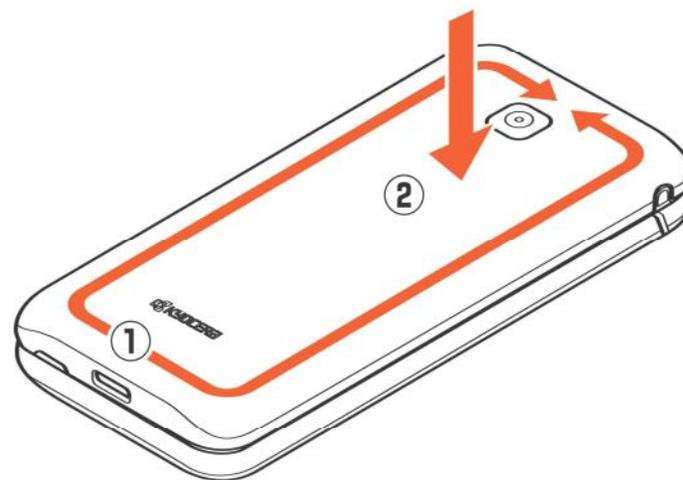
3 背面カバーを取り付ける

本体を閉じた状態で背面カバーと本体を合わせるように置き、背面カバーを取り付けます。



4 背面カバー全体に浮きがないようにしっかりと押さえる

背面カバーの外周を①の方向になぞり、②の方向にしっかりと押さえ、完全に装着させます。



memo

- ◎au ICカード(SIMカード)、microSDメモ리카ードが確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。
- ◎防水性能を保つために、背面カバーが浮いていることのないように確実に閉じてください。
- ◎間違った取り付けかたをすると、電池パックおよび背面カバー破損の原因となります。

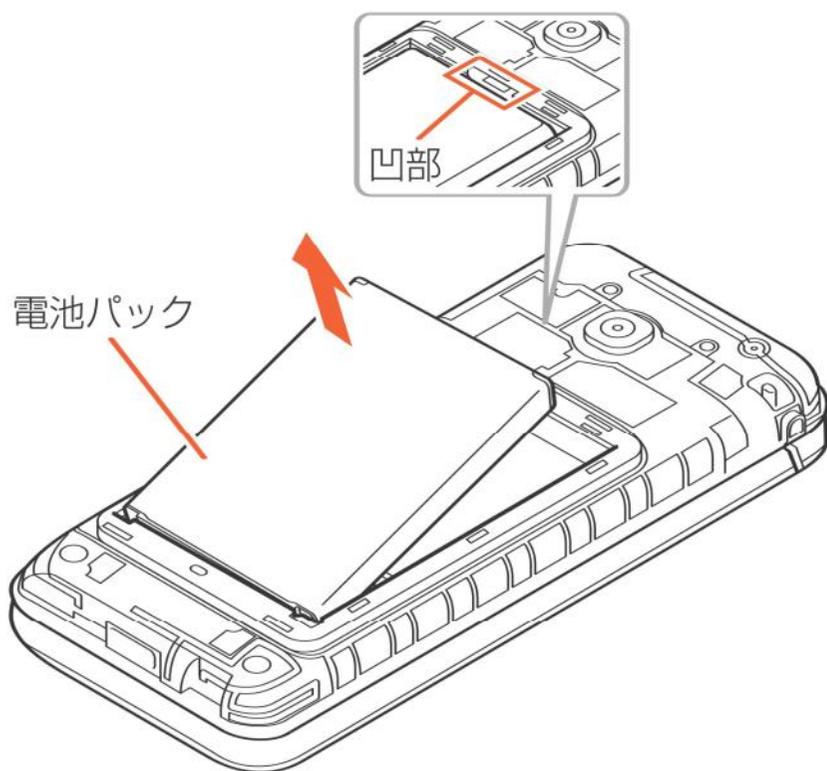
電池パックを取り外す

1 本体裏面の背面カバーを取り外す

(▶P.48「電池パックを取り付ける」)

2 電池パックを取り外す

本体の凹部から指先(爪など)を電池パックに引っ掛けて、矢印の方向に持ち上げて取り外してください。



3 背面カバーを取り付ける

(▶P.48「電池パックを取り付ける」)

au ICカード(SIMカード)について

au ICカード(SIMカード)にはお客様の電話番号などが記録されています。

本製品はau Nano IC Card 04 LEに対応しております。

au Nano IC Card 04 LE



memo

- ◎au ICカード(SIMカード)を取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - ・au ICカード(SIMカード)のIC(金属)部分には触れないでください。
 - ・正しい挿入方向をご確認ください。
 - ・無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- ◎au ICカード(SIMカード)を正しく取り付けていない場合やau ICカード(SIMカード)に異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- ◎取り外したau ICカード(SIMカード)はなくさないようにご注意ください。
- ◎変換アダプタを取り付けたau ICカード(SIMカード)を挿入しないでください。故障の原因となります。

au ICカード(SIMカード)が挿入されていない場合

au ICカード(SIMカード)が挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。また、ステータスバーに「」が表示されます。

- 電話をかける* / 受ける
 - SMSの送受信
 - +メッセージの送受信
 - Eメール(@au.com/@ezweb.ne.jp)の初期設定および送受信
 - PINコード設定
 - 本製品の電話番号およびメールアドレスの確認
- 上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能がご利用できない場合があります。

※ 110(警察)・119(消防機関)・118(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。ただし、海外では緊急通報に限り発信可能な場合があります(なお、緊急通報番号は国によって異なります)。

■ PINコードによる制限設定

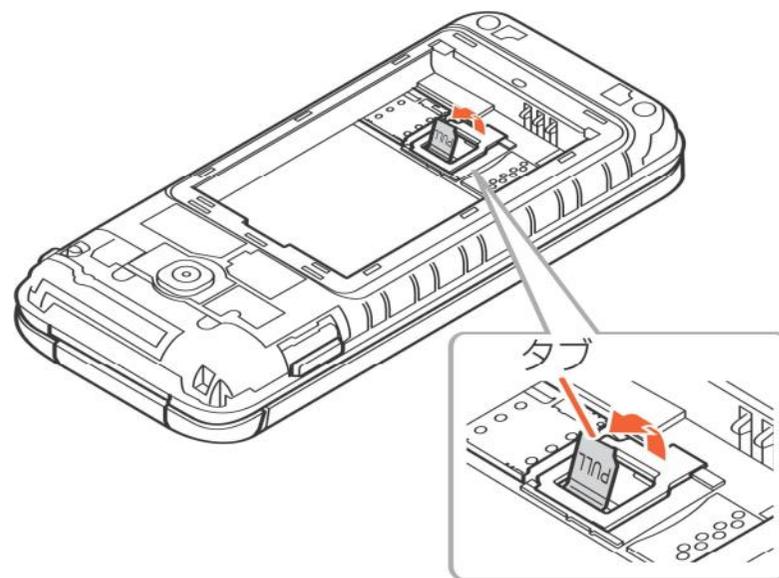
au ICカード(SIMカード)をお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、PINコードの変更やSIMカードのロックにより他人の使用を制限できます(▶P.39「PINコードについて」)。

au ICカード(SIMカード)を取り付ける / 取り外す

au ICカード(SIMカード)の取り付け / 取り外しは、本製品の電源を切り、電池パックを取り外してから行ってください。

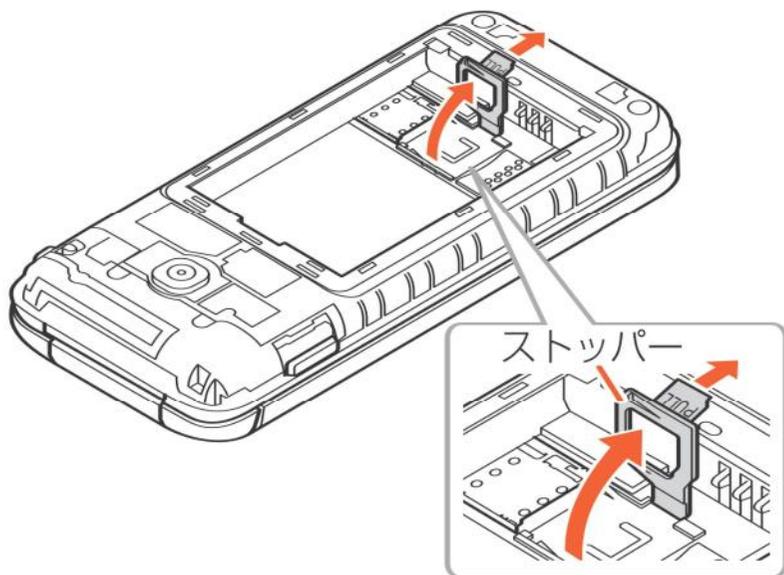
au ICカード(SIMカード)を取り付ける

- 1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す**
(▶P.50「電池パックを取り外す」)
- 2 タブを矢印の方向に持ち上げる**



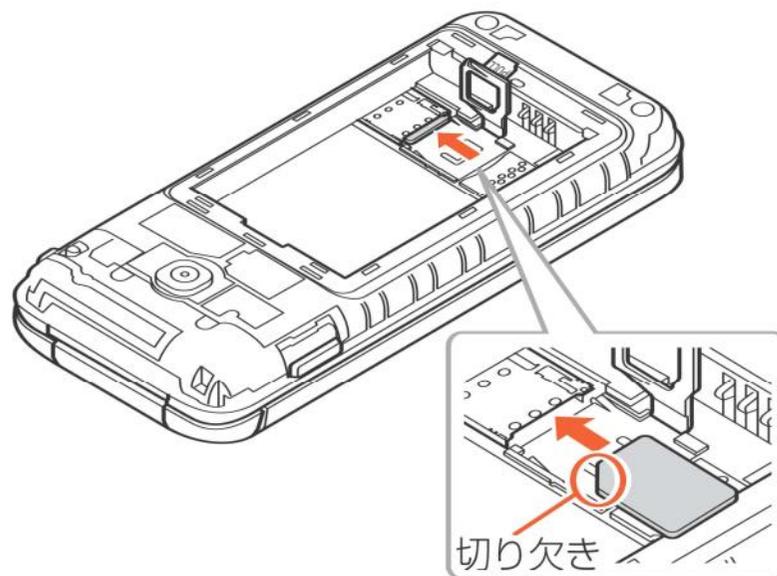
3 タブを引っ張り、ストッパーを矢印の方向に持ち上げる

ストッパーを持ち上げる際に、強い力をかけないようにご注意ください。ストッパーが破損するおそれがあります。



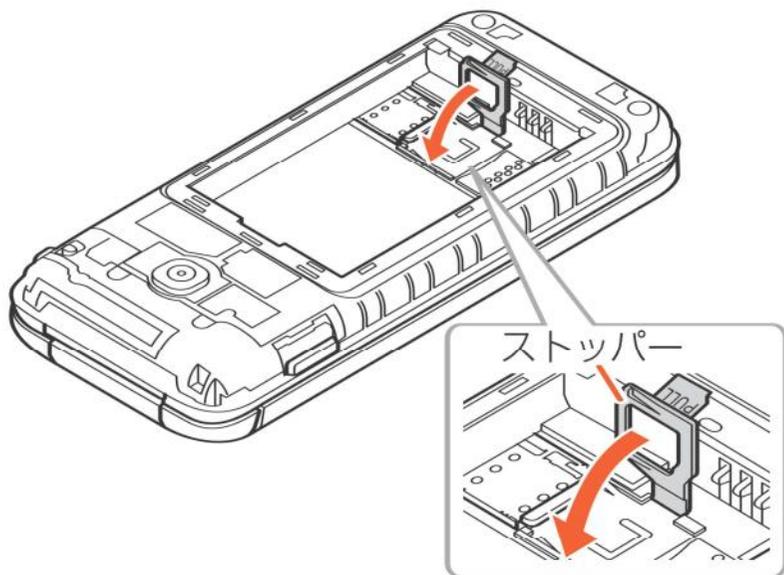
4 au ICカード(SIMカード)のIC(金属)部分を下にして矢印の方向にスライドさせ、au ICカードスロットにカチッと音がするまで押し取り付ける

切り欠きの位置に注意してください。



5 ストッパーをカチッと音がするまで倒してロックする

ストッパーがうまく閉じない場合は、いったんストッパーを持ち上げて、au ICカード(SIMカード)が正しく奥まで差し込まれているかを確認してください。

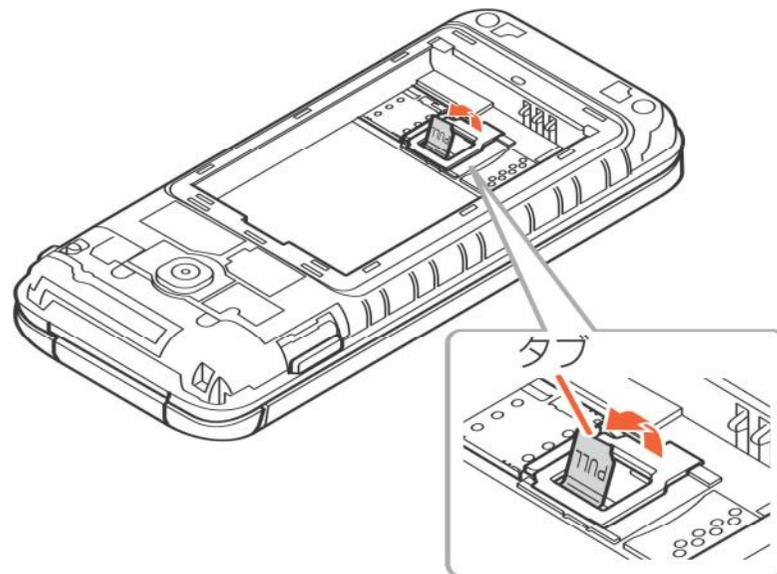


6 電池パック・背面カバーを取り付ける (▶P.48「電池パックを取り付ける」)

au ICカード(SIMカード)を取り外す

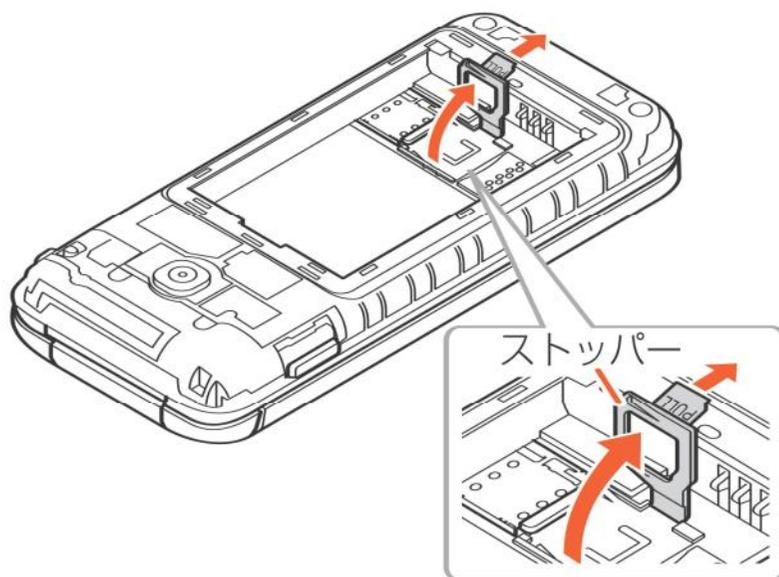
1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す (▶P.50「電池パックを取り外す」)

2 タブを矢印の方向に持ち上げる

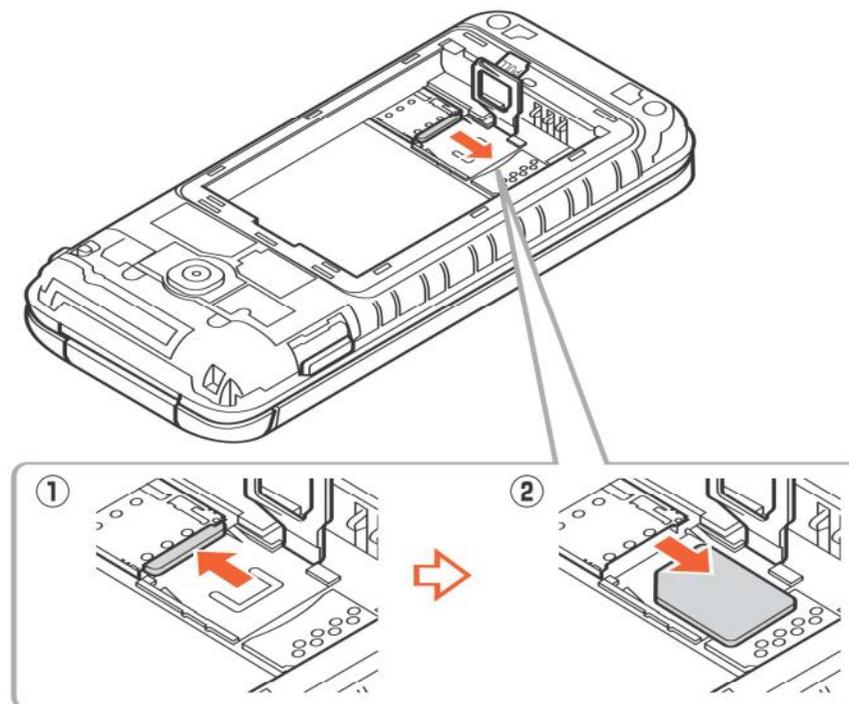


3 タブを引っ張り、ストッパーを矢印の方向に持ち上げる

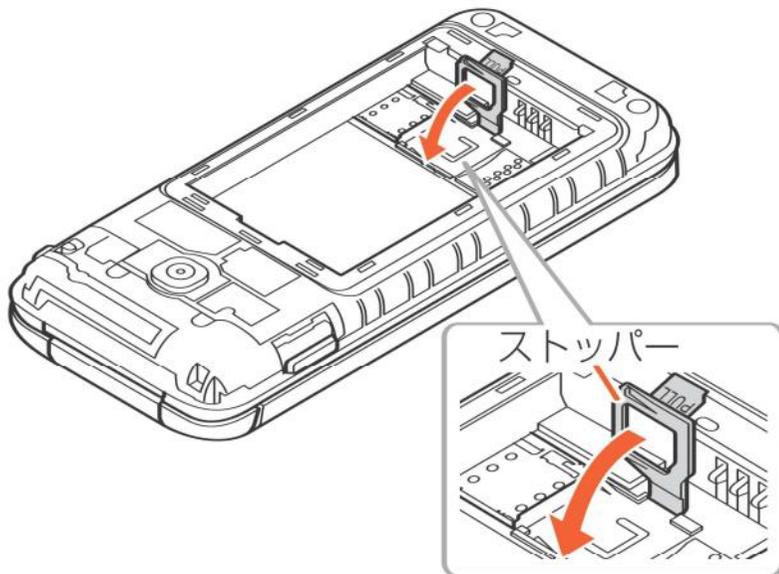
ストッパーを持ち上げる際に、強い力をかけないようにご注意ください。ストッパーが破損するおそれがあります。



4 au ICカード(SIMカード)をカチッと音がするまで押したあと(①)、まっすぐに引き出す(②)



5 ストッパーをカチッと音がするまで倒し、ロックする



6 電池パック・背面カバーを取り付ける (▶P.48「電池パックを取り付ける」)

microSDメモリカードを取り付ける／取り外す

microSDメモリカードを取り付ける

microSDメモリカードの取り付けは、本製品の電源を切り、電池パックを取り外してから行ってください。

1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す

(▶P.50「電池パックを取り外す」)

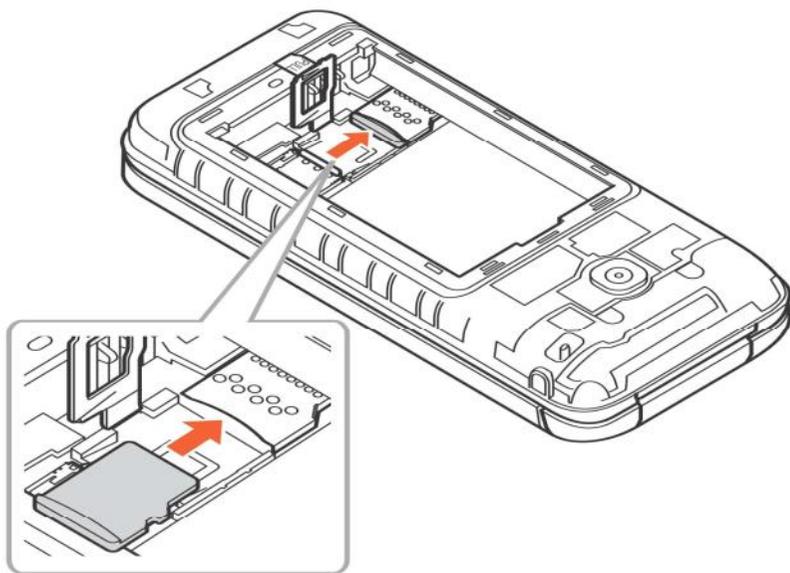
2 タブを持ち上げる(▶P.51)

3 タブを引っ張り、ストッパーを持ち上げる(▶P.52)

ストッパーを持ち上げる際に、強い力をかけないようにご注意ください。ストッパーが破損するおそれがあります。

4 microSDメモ리카ードの端子(金属)面を下にして矢印の方向にスライドさせ、microSDメモ리카ードスロットに取り付ける

microSDメモ리카ードを差し込む向きに注意してください。



5 ストッパーをカチッと音がするまで倒してロックする(▶P.53)

ストッパーがうまく閉じない場合は、いったんストッパーを持ち上げて、microSDメモ리카ードが正しく奥まで差し込まれているかを確認してください。

6 電池パック・背面カバーを取り付ける (▶P.48「電池パックを取り付ける」)

memo

- ◎microSDメモ리카ードには、表裏／前後の区別があります。
無理に入れようとするとうり外せなくなったり、破損したりするおそれがあります。
- ◎microSDメモ리카ードの端子部には触れないでください。

microSDメモ리카ードを取り外す

microSDメモ리카ードの取り外しは、本製品の電源を切り、電池パックを取り外してから行ってください。

1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す

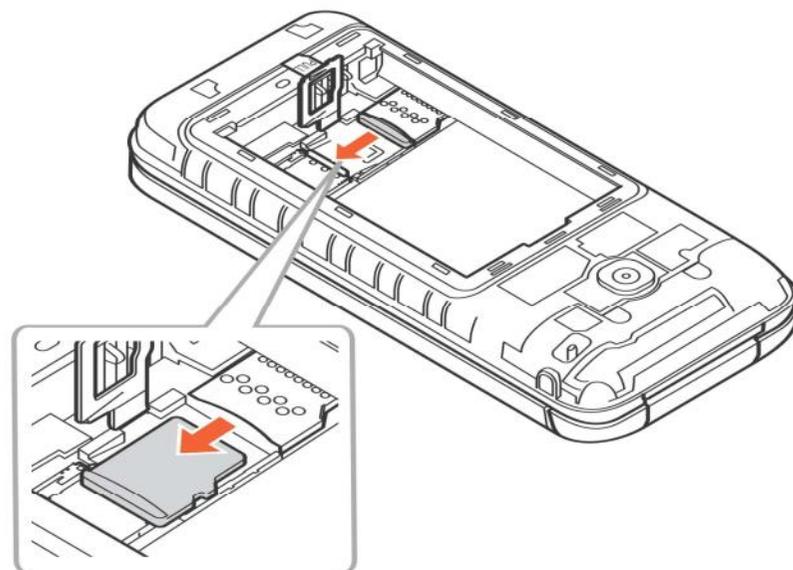
(▶P.50「電池パックを取り外す」)

2 タブを持ち上げる(▶P.51)

3 タブを引っ張り、ストッパーを持ち上げる(▶P.52)

ストッパーを持ち上げる際に、強い力をかけないようにご注意ください。ストッパーが破損するおそれがあります。

4 microSDメモ리카ードを矢印の方向にスライドさせ、microSDメモ리카ードスロットから取り外す



5 ストッパーをカチッと音がするまで倒してロックする(▶P.53)

6 電池パック・背面カバーを取り付ける(▶P.48「電池パックを取り付ける」)

 memo

- ◎microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・データ消失の原因となります。
- ◎長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

充電する

お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

- 充電中は充電ランプが赤色に点灯します。充電が完了すると、充電ランプが消灯します。

 memo

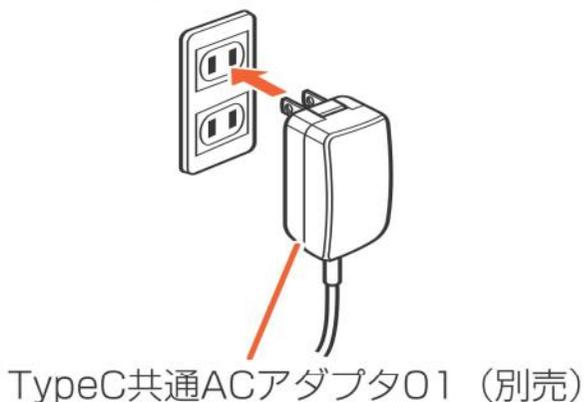
- ◎充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- ◎カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間が長くなる場合があります。
- ◎指定の充電用機器(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電/放電を繰り返す場合があります。電池のもちが悪くなります。
- ◎周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。
- ◎本製品の充電ランプが赤色に点滅したときは、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップ/au Styleもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。
- ◎充電中に「100% 」が表示された後でも、すぐに充電ランプが消灯しないことがあります。間もなくランプも消灯し充電完了となります。

◎外部接続端子に金属製のアクセサリや導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。

ACアダプタを使って充電する

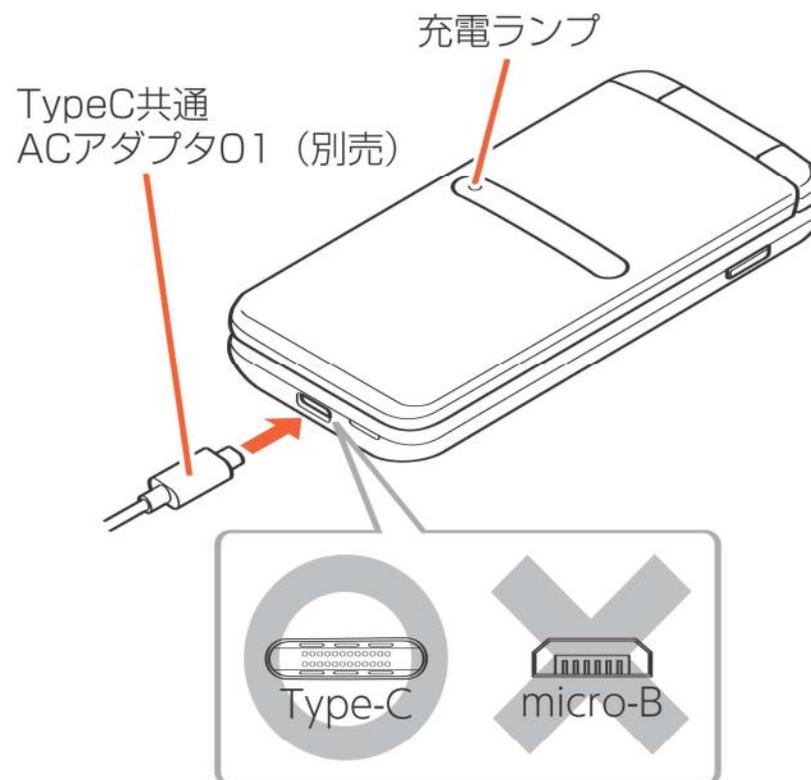
TypeC共通ACアダプタ01(別売)を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器」(▶P.134)をご参照ください。

1 TypeC共通ACアダプタ01(別売)の電源プラグをコンセント(AC100V~240V)に差し込む



2 TypeC共通ACアダプタ01(別売)のUSB Type-Cプラグを外部接続端子にまっすぐに差し込む

USB Type-Cプラグは表裏どちらの向きでも差し込むことができます。本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。本製品の電源が入っている場合は、ステータスバーに「」が表示されます。充電が完了すると、充電ランプが消灯します。



3 充電が完了したら、外部接続端子からTypeC共通ACアダプタ01 (別売)のUSB Type-Cプラグをまっすぐに引き抜く

4 TypeC共通ACアダプタ01 (別売)の電源プラグをコンセントから抜く

memo

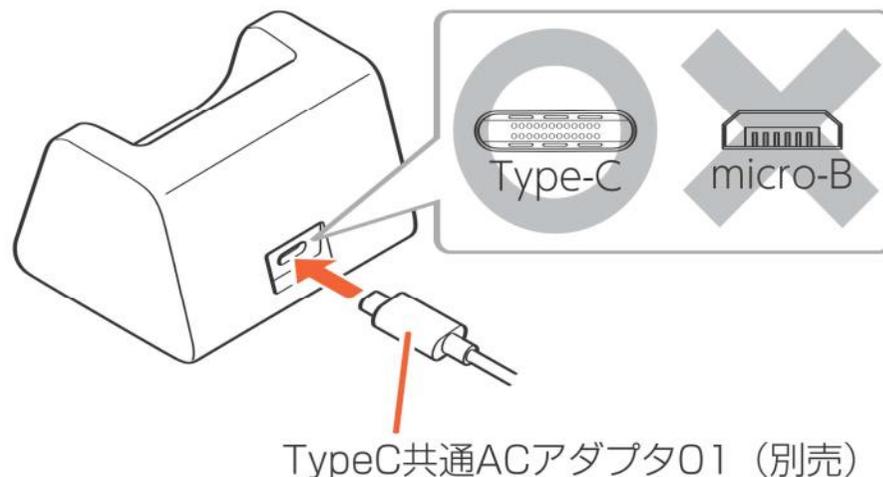
◎外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。

◎電池が切れた状態で充電すると、充電ランプがすぐに点灯しないことがあります。充電は開始しています。

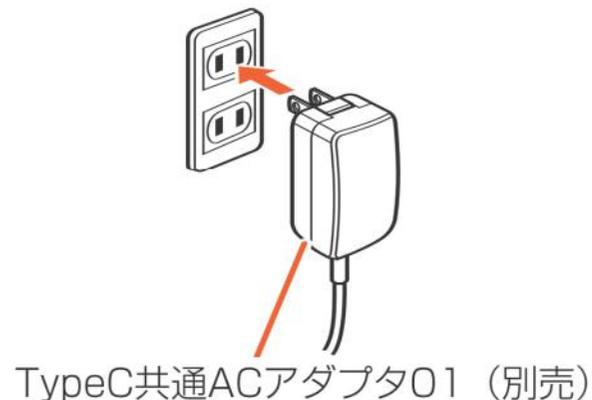
卓上ホルダと指定のACアダプタを使って充電する

卓上ホルダ(KYF39PUA) (別売)とTypeC共通ACアダプタ01 (別売)を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器」(▶P.134)をご参照ください。

1 卓上ホルダ(KYF39PUA) (別売)の接続端子にTypeC共通ACアダプタ01 (別売)のUSB Type-Cプラグを差し込む



2 TypeC共通ACアダプタ01 (別売)の電源プラグをコンセント(AC100V~240V)に差し込む



3 本製品を閉じた状態で卓上ホルダ (KYF39PUA) (別売)に取り付ける

矢印の方向に本製品をはめ込みます。本製品と卓上ホルダ (KYF39PUA) (別売)の向きに注意して、外部接続端子に奥までしっかりとまっすぐに差し込むように取り付けてください。本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。充電が完了すると、充電ランプが消灯します。



4 充電が完了したら、本製品を卓上ホルダ (KYF39PUA) (別売)から取り外す

5 TypeC共通ACアダプタ01 (別売)の電源プラグをコンセントから抜く

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 を2秒以上長く押す

- ・初めて電源を入れたときは初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。



memo

- ◎電源がONになったとき、au ICカード (SIMカード) を読み込むため、待受画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。この間、キーが効かなくなることがありますが故障ではありません。

電源を切る

1 を1秒以上長く押す

2 [はい]

強制的に電源を切り再起動する

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に、強制的に本製品の電源を切り再起動することができます。

1  と **マナー/シャッター** を同時に11秒以上長く押す

memo

◎強制的に電源を切ると、保存されていないデータは消失します。本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。

Device Controlについて

電話やWi-Fi®などの機能を個別に制限し、業務に適した設定が簡単に行えるDevice Controlを搭載しています。設定用のPCなどは不要で、本製品のみで設定できます。設定の複製も簡単に行うことができます。

• Device Controlを利用するには、本製品の初期設定時にDevice Controlを有効にする必要があります(▶P.63)。

memo

◎詳しくは、『取扱説明書 詳細版』をご参照ください。『取扱説明書 詳細版』はauホームページからダウンロードできます。

初期設定をする

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示され、au IDの設定ができます。

au IDはauのサービスをご利用いただくお客様を識別するためのIDです。お客様のau電話番号をau IDとして登録します。au IDを設定するとauスマートパス／My au／au PAYなどauのいろいろなサービスがご利用になれます。

1



- Device Control (▶ P.62)を有効にする場合は、「初期設定を行います」の画面が表示されたらを押さずに、と入力します。

2 内容を確認→

3 [許可する(推奨)]

- 必要に応じて (詳細説明)で詳細を確認します。
- [許可しない]を選択すると各機能を利用するときに確認画面が表示されることがあります。

4 内容を確認→→



5 内容を確認→[OK]



6 au ID設定完了画面が表示されたら

[←]を押す

au IDの設定が完了します。



7 以降、画面の指示に従って操作

設定を終了する場合は**[←]**→**[はい]**と操作してください。

ポインターを利用する

本製品はポインターを $\square\uparrow/\square\downarrow/\square\leftarrow/\square\rightarrow$ で操作します。ポインターに対応した機能/アプリを起動し、ポインターをONにすると、画面に表示されるポインターを操作できます。

1 ポインターに対応した機能/アプリを起動する

ステータスバーに「 \blacksquare 」(OFF)/「 \blacktriangleright 」(ON)が表示され、ポインターがONの場合は、「 \blacktriangleright 」(ポインター)が表示されます。

- ポインターがOFFの場合は、「ポインターをONにする」(▶P.65)を参照ください。
- ポインターの起動確認画面が表示された場合は、内容を確認してから「この画面を閉じる」を選択してください。「今後表示しない」にチェックを入れると、次回以降、起動確認画面が表示されません。

ポインターの操作について

ブラウザなどを操作するとき、画面上のポインターを上下左右に移動して操作できます。

■ ポインターをONにする

1 ポインターに対応した機能やアプリを起動中に $\boxed{F3}$ を1秒以上長く押す

ポインターのON/OFFの設定が切り替わります。

- ポインターがONの場合でも、キー操作($\square\uparrow/\square\downarrow/\square\leftarrow/\square\rightarrow/\blacksquare$ 以外)は可能です(一部のアプリを除く)。

■ ポインターを移動する

$\square\uparrow/\square\downarrow/\square\leftarrow/\square\rightarrow$ を押すと、ポインターが上下左右に移動します。また、 $\square\uparrow$ や $\square\downarrow$ と $\square\leftarrow$ や $\square\rightarrow$ を同時に押すと斜めに移動できます。



■ ボタンなどを選択する

選択したいボタンや項目などの上にポインターがある状態で \blacksquare を押すと、そのボタンや項目などが決定(実行)されます。



■ 画面をスクロールする

ポインターが画面の上下左右端にあるときに、 \blacktriangle / \blacktriangledown / \blacktriangleleft / \blacktriangleright で画面の外側の方向に動かします。



- \blacksquare を2秒以上長押しするとポインターが「 \blacklozenge 」に変わり、 \blacktriangle / \blacktriangledown / \blacktriangleleft / \blacktriangleright で画面をスクロールできるようになります。

待受画面を利用する

待受画面では、本製品の状態を確認できます。

■ 待受画面の見かた



① ステータスバー

通知アイコンやステータスアイコンが表示されます(▶P.68)。

② ウィジェットエリア

ウィジェットやアプリを利用できます。

- 「ウィジェット」とは、時計やカレンダーなど、待受画面で情報を簡単に確認できる表示のことです。

③ カスタマイズキー割り当て機能表示

[F1] [F2] [F3] に割り当てられた機能が表示されます。

④ 通知表示

不在着信や新着のEメール/ +メッセージ (SMS) などのお知らせ通知が表示されます。

[戻る] / [クリア] を押すと非表示になります。

- 通知を選択→[決定]と操作したり、各アプリを起動して内容を確認したりすると通知表示は消えます。

■ ウィジェットや通知表示を利用する

待受画面に表示されたウィジェットや通知表示を利用できます。

■ ウィジェットを利用する

1 待受画面で[方向キー]→ウィジェットを選択

→[決定]

- ウィジェットの選択画面では[方向キー]でウィジェットを選択することもできます。

■ 通知表示を選択する

1 項目を選択→

- ・通知表示が非表示になっている場合は、本体を一度閉じてからもう一度開くと表示されます。

■ 待受画面のウィジェットを編集する

待受画面に表示されているウィジェットを編集します。

1 待受画面で→ (編集)

2 編集するウィジェットまたは空きスペースを選択→

3 追加	選択した空きスペースにウィジェットを追加します。「ウィジェット」「アプリ」から追加したいウィジェットを選択します。
並べ替え	選択したウィジェットを並べ替えます。 移動したい位置にウィジェットを移動→  で並べ替えできます。
削除	選択したウィジェットを削除します。画面上から削除されるだけで、本体内から削除はされませんので、再度追加をすることができます。
時計色変更	選択した時計ウィジェットの表示色を変更できます。

■ 本製品の状態を知る

■ アイコンの見かた

ステータスバーの左側には不在着信、新着メールや実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側には本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

■ 主な通知アイコン

アイコン	概要
	不在着信あり
 / 	新着Eメール / メールサーバーにEメールあり
	新着+メッセージあり / 新着SMSあり
	通話中、着信中
	VoLTE対応電話機との高音質通話中
	伝言メモあり
	本体の空き容量低下
	スクリーンショットで撮影した画像あり
	ソフトウェア更新情報あり
	まとめられたアイコンあり ・ステータスバーにすべてのアイコンを表示しきれない場合に表示されます。

■ 主なステータスアイコン

アイコン	概要
	時刻
	電池レベル状態 : 100% : 残量なし : 充電中 : バッテリーケアモードを「ON」に設定中
	機内モード設定中
	電波の強さ(受信電界) : レベル4 : 圏外 : 通信中 ・ネットワークを示すアイコンが表示されます。 : 4G(LTE)使用可能 : ローミング中 (ネットワークに応じた通信方式も合わせて表示します)
	au ICカード(SIMカード)未挿入
	マナーモード状態 : マナーモード : ドライブモード : サイレントモード
	ハンズフリーで通話中
	通話中のマイクを「OFF」に設定中
	Wi-Fi®の電波の強さ : レベル表示 : 通信中
	Bluetooth®利用中 : 待機中 : 接続中

アイコン	概要
	伝言メモ設定中 : 伝言メモ設定中 : 伝言メモ全件録音済み

■ 通知パネルについて

通知パネルでは、通知内容の確認や対応するアプリの起動ができます。

また、簡易設定を利用して、Wi-Fi®やBluetooth®などの機能のON/OFFをすぐに設定できます。

1 を1秒以上長く押す

通知パネルが表示されます。

- 待受画面で→ステータスバーを選択→と操作しても、通知パネルを表示できます。

■ 簡易設定

📷を押すと、通知パネルから簡易設定に切り替わります。

基本操作



① 通知エリア

本製品の状態や通知内容を確認できます。

② 設定メニュー

よく使う機能のON/OFFを設定できます。

■ 通知パネルを利用する

1 通知パネルで操作したい通知を選択



通知に対応したアプリを起動することができます。

■ 通知を削除する

1 通知パネルで削除したい通知を選択

→ 🗑️ (メニュー) → [1件削除] → [はい]
→ [OK]

「全件削除」を選択すると、通知を全件削除することができます。ただし、電池残量表示など、削除できない通知もあります。

■ 簡易設定を利用する

例: Wi-Fi®機能のON/OFFを切り替える場合

1 簡易設定で[Wi-Fi]

操作するたびにWi-Fi®機能のON/OFFが切り替わります。



memo

◎通知パネル表示中に🔙/🗑️を押すと、通知パネルの表示を終了できます。

マナーモードを設定する

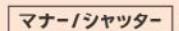
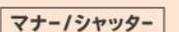
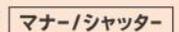
マナーモードを選択するだけで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定できます。

1 待受画面で → [設定] → [サウンド・通知] → [マナーモード]

マナーモード設定メニューが表示されます。

2 マナーモード	本製品のスピーカーから音を鳴らしません。また、バイブレータがONになります。
サイレントモード	音を鳴らさないだけでなく、バイブレータもOFFになります。
ドライブモード	音を鳴らさないだけでなく、バイブレータもOFFになります。着信時には相手に運転中であることをお知らせするアナウンスが流れ、自動的に伝言メモが起動します。 • 伝言メモの起動については設定を変更できます。「伝言メモを設定する」(▶P.94)をご参照ください。

memo

- ◎自動車運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり、危険なため法律で禁止されています。運転中はマナーモードを「ドライブモード」に設定してください。
- ◎待受画面で  を押すと、マナーモードの設定メニューが表示され、マナーモードを設定できます。
- ◎待受画面または本製品を閉じた状態で  を1秒以上長押しすると、前回設定したマナーモードになります。もう一度  を1秒以上長押しすると、マナーモードを解除できます。
- ◎マナーモード中でもカメラのシャッター音や録画開始音／終了音は鳴動します。また、アラームの設定によってはアラーム音も鳴動します(ドライブモードは除く)。
- ◎マナーモード設定中に消音の状態ではデータが再生された場合、機能によっては、再生中に  を押すと、音量を調節できます。

機内モードを設定する

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能(電話、データ通信、無線LAN(Wi-Fi[®])機能、Bluetooth[®]機能)がすべてOFFになります。

1 待受画面で \blacksquare →[設定]→[無線・ネットワーク]→「機内モード」にチェックを入れる

機内モードが設定されると、ステータスバーに「 \blacksquare 」が表示されます。

memo

- ◎機内モードをONに設定すると、電話をかけることも受けることもできません。ただし、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)には、電話をかけることができます。なお、電話をかけた後は、自動的にOFFに設定されます。
- ◎機内モードをONに設定すると、メールの送受信などもできなくなります。
- ◎機内モードがONの場合でも無線LAN(Wi-Fi[®])／Bluetooth[®]機能をONにすることができます。航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

自分の電話番号を確認する

プロフィールを確認する

1 待受画面で \blacksquare →[プロフィール]

プロフィール画面が表示されます。

- ・待受画面で \blacksquare → \square と操作しても確認できません。

プロフィールを編集する

1 プロフィール画面で \square (メニュー)→[編集]

プロフィール編集画面が表示されます。

2 必要な項目を入力

- ・編集集中に \square (メニュー)→[項目を追加]→追加する項目にチェックを入れる→ \square (追加)と操作すると、項目を追加できます。

3 \square (登録)→[OK]

memo

- ◎プロフィール編集についての注意事項は、電話帳登録と同様です。詳しくは、「電話帳に登録する」(▶P.95)をご参照ください。

◎プロフィール画面で☰(メニュー)→[リセット]→
[はい]→[OK]と操作すると、プロフィールをリ
セットできます。

サブディスプレイを利用する

サブディスプレイは、日時・時間、マナーモードや
電池残量などの端末の状態、着信相手などの情報
を表示してお知らせします。

本製品を閉じているときに「マナー/シャッター」を押した
ときや、本製品を閉じたときなどにサブディスプ
レイが点灯します。

■サブディスプレイの見かた



《時計・通知アイコン表示》



《ステータスアイコン表示》

■主なアイコン

アイコン	概要
	電波の強さ(受信電界) :強 :中 :弱 :微弱 :圏外 :機内モード設定中 ・ネットワークを示すアイコンが表示 されます。 :4G(LTE)使用可能 :ローミン グ中(ネットワークに応じた通信方式 も合わせて表示します)
	電池レベル表示 :100% :残量なし :充電中 :バッテリーケアモードを「ON」に 設定中
	マナーモード状態 :マナーモード :ドライブモード :サイレントモード
	不在着信あり
	伝言メモあり
	新着Eメール/メールサーバーにE メールあり
	新着+メッセージあり/新着SMSあり
	Wi-Fi®接続中/Wi-Fi®接続中(オープン)

メインメニューを利用する

1 待受画面で

メインメニューが表示されます。

2 メニューを選択→

メニューはダイヤルキー(0～9、＊、#)に対応しており、各キーを押してメニューを選択することもできます。

■ メインメニューの見かた



《メインメニュー》

■ メインメニュー一覧

メニュー	概要
auスマートパス	「auスマートパスプレミアム/auスマートパス」を最大限活用するためのアプリです。お得で、楽しく、あんしんなスマホライフを提供します。
My au	毎月のご請求金額や、データ通信量、ご契約内容、ポイントなどが簡単に確認できます。各種お手続き、お問い合わせもスムーズに行えます。
au PAY	au PAYの利用、au PAY プリペイドカードへのチャージやカード残高の確認、au PAY カードの請求額の確認、auかんたん決済の情報の確認、ポイントの残高・お買い物履歴・特典の確認などを、携帯電話に最適化した画面でご利用いただけます。
カメラ	フォト／ムービーを撮影できます。(▶P.116)
データフォルダ	撮影したフォト／ムービー、ダウンロードしたファイルなどを確認できます。

メニュー	概要
ブラウザ	パソコンと同じようにWebページを閲覧できます。 ブラウザは、ポインター対応アプリです。
アプリ・サービス※	
au PAY マーケット	日用品・グルメ・ファッションから家電まで豊富な品ぞろえからお買い物が楽しめるKDDI公式の総合通販サイトです。
au助手席ナビ	最新のVICS渋滞情報や交通状況を考慮して、目的地までの最適ルートを案内するカーナビゲーションアプリです。
auナビウォーク	乗物・徒歩を組み合わせた最適なルートをナビゲーションするアプリです。
au Wi-Fi接続ツール	auの公衆無線LANサービス「au Wi-Fi SPOT」やauの宅内Wi-Fi®機器サービス「Wi-Fi HOME SPOT」を便利にご利用いただくためのアプリです。
auセルフケア	本製品の設定状態を分かりやすく確認したり、設定の変更をかんたんに行うことができます。
天気アプリ	現在地や設定したエリアの天気情報を確認できます。

メニュー	概要
ツール	
アラーム	アラームを利用できます。 (▶P.119)
カレンダー	カレンダーを利用できます。
カウントダウンタイマー	カウントダウンタイマーを利用できます。
ストップウォッチ	ストップウォッチを利用できます。
世界時計	世界の都市の時刻を複数登録して確認できます。
メモ帳	メモ帳を利用できます。
電卓	電卓を利用できます。
漢字チェック	漢字チェックを利用できます。 (▶P.121)
音声レコーダー	音声レコーダーを利用できます。
QRコードリーダー	QRコードを読み取ります。

メニュー	概要
安心・安全	
災害対策機能	災害用伝言板や、緊急速報メール(緊急地震速報、災害・避難情報(Jアラートからの配信含む)、津波警報、特別警報)、災害用音声お届けサービス、災害関連情報を利用できます。
データお預かり	写真やアドレス帳など携帯電話に保存されている様々なデータをauのサーバーに預けたり、microSDメモ리카ードに保存したりするアプリです。機種変更時のデータ移行のツールとしてもご利用できます。
遠隔操作サポート	携帯電話の操作で困ったとき、お客様の端末の画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです。
あんしんフィルター for au	お子さまが携帯電話を安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリケーションのご利用を制限するフィルタリングアプリです。 あんしんフィルター for auは、ポインター対応アプリです。

メニュー	概要
安心・安全	
安心ナビ(探される)	自分の居場所を確認して、パートナーにお知らせすることができるサービスです。
ウイルスバスター for au	不正アプリの取得を防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックできるアプリです。
迷惑メッセージ・電話ブロック	公共施設やお店・企業からの着信のとき、ハローページなどの情報をもとに自動で名前を表示します。また、振り込め詐欺や悪質な勧誘などの迷惑電話の着信に対して警告を表示させたり、自動で着信を拒否することができますので、知らない番号でも安心して電話に出られます。
電話・メール	
通話履歴	着信や発信の履歴画面や、発信頻度を閲覧できます。
電話帳	電話帳に連絡先を登録したり、登録内容を利用できます。 (▶P.95)
伝言メモ	電話に出ることができないとき、応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音できます。

メニュー	概要
電話・メール	
通話音声メモ	通話中の相手の方と自分の音声を録音できます。
通話設定	通話に関する設定をします。
スピードダイヤル	スピードダイヤルの一覧を表示します。(▶P.90)
Eメール	Eメール(@au.com/@ezweb.ne.jp)のアドレスを利用してメールの送受信ができます。(▶P.99)
+メッセージ(SMS)	電話番号を宛先として+メッセージ(SMS)の送受信ができます。(▶P.107)
PCメール	普段パソコンやスマートフォンなどで利用しているメール(POP3/IMAP)を、本製品でも同じように送受信することができます。
プロフィール	プロフィールの確認や編集ができます。(▶P.72)
設定	設定メニューから各種機能を設定、管理します。(▶P.124)

※ 追加で取得したアプリは「アプリ取り放題」(▶P.77)に表示されます。

memo

- ◎アプリを起動してそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。
- ◎アプリのバージョンアップなどによって、本製品に搭載されるアプリやアイコンなどのデザインが本書の記載と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ◎オールリセットを実行しても、プリセットされているアプリは削除されません。

■ アプリ・サービスを利用する

「アプリ・サービス」ではインストールされているアプリを利用したり、追加でアプリを取得したりすることができます。

1 待受画面で → [アプリ サービス]

アプリ・サービス画面が表示されます。

- ・待受画面で  を1秒以上長押ししても、アプリ・サービス画面を表示できます。
- ・ を押すとタブが切り替わります。

2 アプリを選択 →